

今回の結果からみられる自校の課題を取り上げ、「3つの見届ける」を徹底しましょう。

《自校の課題として取り上げたい問題》

平均正答率 県 ( %) 自校 ( %)

★課題となっていることの要因や背景

1 児童生徒の実態から

2 教師の指導から

☆指導上の改善点（見届けの徹底を図るための場や方途）

社会の授業では、

※課題となった問題にもう一度チャレンジさせ、学年の内容を指導しきりましょう。

平成 26 年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査 《社会》

概要

小学校第 4 学年

県平均正答率 67.7%  
 A 問題 75.0%  
 B 問題 60.5%  
 自校平均正答率 [ ]%  
 A 問題 [ ]%  
 B 問題 [ ]%

＜おおむね身に付いている力＞

- ・地図記号について理解している。
  - ・火事が起きたときの消防本部と関係機関の連携について理解している。
- ＜課題となる力＞
- ・地図上の方位を表す記号をもとに、起点となる地点からの方角を読み取ることができる。
  - ・資源ごみを再利用することは、ごみの減量につながると考えることができる。

小学校第 5 学年

県平均正答率 67.3%  
 A 問題 63.2%  
 B 問題 70.7%  
 自校平均正答率 [ ]%  
 A 問題 [ ]%  
 B 問題 [ ]%

＜おおむね身に付いている力＞

- ・水屋から、低地の人々のくらしの工夫を考えることができる。
  - ・資料から自動車が多く部品からできていることを読み取ることができる。
- ＜課題となる力＞
- ・雨温図から、日本海側の気候の特色を読み取ることができる。
  - ・「指示ピラ」が、消費者の注文に合わせた自動車生産を行うための工夫であると考えられることができる。

中学校第 2 学年

県平均正答率 50.8%  
 A 問題 48.1%  
 B 問題 53.2%  
 自校平均正答率 [ ]%  
 A 問題 [ ]%  
 B 問題 [ ]%

＜おおむね身に付いている力＞

- ・資料から、藤原道長が政治の実権を握るようになった理由を読み取ることができる。
- ＜課題となる力＞
- ・地図や説明をもとに、日本とブラジルの時差を求めることができる。
  - ・ブラジルの森林面積が減少した原因を説明することができる。
  - ・楽市・楽座を行った理由を、税と商工業をかかわらせて考えることができる。

【平成 24 年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査の設問と同一、類似問題（一部）の正答率】（社会）

問題番号	平成 26 年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査		平成 24 年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査				
	出題のねらい・意図		自校	県	問題番号	自校	県
小 4	2 1 同一	火事が起きたときの消防本部と関係機関の連携について理解している。	%	87.8%	1 1 (2)	%	83.3%
	3 2 同一	水質検査をする理由について説明することができる。	%	69.5%	2 2	%	52.5%
	4 1 類似	グラフから人口の変化とごみの量の変化を読み取ることができる。	%	63.1%	3 1	%	81.7%
小 5	1 2 類似	岐阜県の県庁所在地である岐阜市の位置を理解している。	%	68.1%	1 2	%	73.4%
	1 4 類似	縮尺を利用して、距離を求めることができる。	%	81.5%	1 5	%	70.4%
	2 3 類似	低地の人々のくらしの工夫を水屋から考えることができる。	%	95.9%	2 3	%	73.8%
中 2	1 2 類似	地図をもとに日本とブラジルの時差を求めることができる。	%	45.7%	1 2	%	54.5%
	1 4 (1) 類似	グラフをもとにブラジルの輸出品目の変化について考えることができる。	%	63.4%	1 4	%	38.0%
	2 3 (2) 同一	楽市・楽座を行った理由を、税と商工業をかかわらせて考えることができる。	%	47.2%	5 3	%	44.8%

# 社会 調査結果と指導の改善

## 自校の調査結果をチェック①

地図やグラフ、統計等の資料を効果的に活用する指導を行っていますか。

### 調査結果 問題及び平均正答率

#### ◆小学校第4学年

- 1 1 (1) 地図から、三宮駅から見た市役所の方角を読み取ることができる。 県 64.7% 自校 %  
 2 3 (1) 表から、子どもがかかわる事故の原因を読み取ることができる。 県 50.6% 自校 %

#### ◆小学校第5学年

- 2 4 雨温図から、日本海側の気候の特色を読み取ることができる。 県 57.6% 自校 %  
 3 1 輸入牛肉と国産牛肉の価格の違いが分かる資料を選ぶことができる。 県 65.5% 自校 %

#### ◆中学校第2学年

- 1 2 地図や説明をもとに、日本とブラジルの時差を求めることができる。 県 45.7% 自校 %  
 2 2 (1) 文献資料をもとに、良民の家族の口分田の面積を求めることができる。 県 13.5% 自校 %

### 指導改善のポイント①

- 地図やグラフ、統計等の資料を活用する学習場面を通して、課題解決に必要な情報を集めるために、資料の読み取り方を意図的、系統的に指導しましょう。  
 資料の効果的な活用については、発達の段階に応じた指導が重要です。例えば、小学校では  
**【中学年】**「地域の地図や写真等の具体的資料から情報を読み取り、生活とつなげて考察する。」  
**【高学年】**「地図や統計等、複数の基礎的資料を関連付けて読み取り、整理して活用する。」  
 ※中学年では、資料に応じた読み取り方を丁寧に指導することが大切です。  
 (例) グラフ・表…①タイトル、項目、単位等を確認する。②数値の多い部分や少ない部分など特徴的な箇所に着目する。③全体の傾向を把握する。  
**【中学校】**「様々な資料から必要な資料を収集・選択し、読み取ったことをさらに発展させる。」  
 ※統計から読み取った数値をもとに、全体に占める割合を計算したり、地図から読み取った情報を地図に加工したりするなど、より分かりやすく発展させる指導しましょう。

### 習熟問題①

#### ◆小学校第4学年 (H25 岐阜県における学習状況調査)

たくやさんは、学校のまわりをたんけんして、右の**かんばん**を見つけた。この**かんばん**の説明として正しいものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を  に書きましょう。  
 ア 消火活動に必要な道具のある場所を知らせる。  
 イ まちの人にひなんする場所を知らせる。  
 ウ 消火活動に使う水道水のある場所を知らせる。  
 エ 火事にそなえて水がためてあることを知らせる。



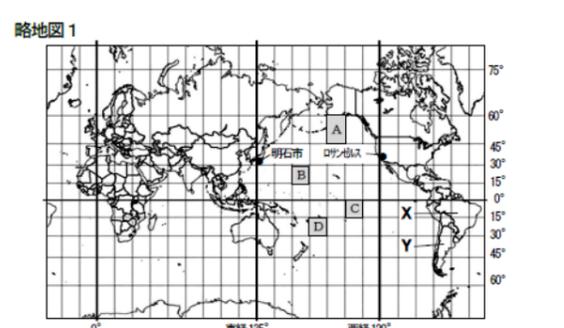
#### ◆小学校第5学年 (H25 岐阜県における学習状況調査)

グラフ1、2は、米づくりにかかわって、庄内地方と日本全体を比べたものです。二つのグラフから読み取れることとして正しいものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を  に書きましょう。



- ア 庄内地方の「水田がしめるわりあい」は、80%をこえている。  
 イ 庄内地方の「水田がしめるわりあい」は、日本全体の「水田がしめるわりあい」より小さい。  
 ウ 庄内地方の「農家人口がしめるわりあい」は、10%より小さい。  
 エ 庄内地方の「農家人口がしめるわりあい」は、日本全体の「農家人口のわりあい」より小さい。

#### ◆中学校第2学年 (H25 岐阜県における学習状況調査)



2 明石市に住むひろさんは、略地図1のロサンゼルスと明石市の時差を計算してロサンゼルスの時刻を考えました。下の文は、その計算の様子です。文中の①、②にあてはまるものの組み合わせとして最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その符号を書きなさい。

- 【ひろさんの計算の様子】  
 ・ロサンゼルの経度はおよそ西経120度、明石市は東経135度である。  
 ・経度15度で1時間の時差が生じるから、ロサンゼルスと明石市の時差は、①である。  
 ・したがって、明石市が1月18日午前8時のとき、ロサンゼルスは②である。
- ア ①約7時間 ②1月18日午前1時  
 イ ①約17時間 ②1月19日午前1時  
 ウ ①約7時間 ②1月18日午後3時  
 エ ①約17時間 ②1月17日午後3時

## 自校の調査結果をチェック②

社会的事象の意味や意義について、自分の考えを記述する指導を行っていますか。

### 調査結果 問題及び平均正答率

#### ◆小学校第4学年

- 4 3 資源ごみを再利用することは、ごみの減量につながると考えることができる。 県 42.4% 自校 %

#### ◆小学校第5学年

- 4 4 「指示ビラ」が、消費者の注文に合わせた自動車生産を行うための工夫であると考えられる。 県 68.3% 自校 %

#### ◆中学校第2学年

- 1 4 (2) ブラジルの森林面積が減少した原因を説明することができる。 県 56.3% 自校 %  
 2 3 (2) 楽市・楽座を行った理由を、税と商工業をかかわらせて考えることができる。 県 47.2% 自校 %

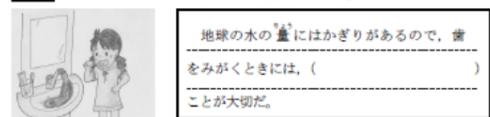
### 指導改善のポイント②

- 社会的事象の特色を見出したり、意味や意義を考えたりするような学習課題について、見つけた事実をもとに、自分の考えを書くことができるよう指導しましょう。  
**【指導例】**  
 ①学習課題についての個人追究の場面で、書き方を具体的に指導する。  
 ・「分かったこと」「考えたこと」を分けて書く。  
 ・「～と比べると」「～とつなげると」「つまり・まとめると」「例えば」等の言葉を使う。  
 ※ノートの記述から一人一人の学習状況を見届け、事実のみを書いている児童生徒には、読み取った事実を学習課題につなげて考えるよう指導しきることが大切です。  
 ②学習の終末の場面で、5～10分の時間を確保して学習課題についてまとめさせる。  
 ・「○○が～の理由は・・・」等、学習課題をリード文で示し、まとめることを明確にする。  
 ・課題追究の過程で明らかになったことをキーワードで示し、学習内容を明確にする。  
 ※まとめたことをペアで伝え合う場面を設定するなど、自分の言葉で説明できるか定着状況を見届けることが大切です。 「3つの見届ける」(H27.1.14) 参照

### 習熟問題②

#### ◆小学校第4学年 (H25 岐阜県における学習状況調査)

はるかさんは、これまでの学習を生かし、大切な水のために自分にできることを考えました。下の絵の様子から、水をみがかぐときに気を付けることを考え、の( )にあてはまることばを書きましょう。



#### ◆小学校第5学年 (H25 岐阜県における学習状況調査)

ひろみさんは、図のような漁業を行うようになった理由をまとめました。の( )にあてはまることばを書きましょう。



図のような漁業を行うのは、海の資源をとるだけでなく、海の資源を( )ため。

#### ◆中学校第2学年

(H26 岐阜県公立高校入学者選抜学力検査)

次の会話文を読んで、答えなさい。

まゆみ：京都に買い物や観光に来る人は多いよね。  
 父：神戸や大阪にも、四国地方から買い物や観光に来る人が増えているそうだよ。  
 まゆみ：なぜなの？ お父さん。  
 父：本州と四国を結ぶ連絡橋が開通したからだよ。そういえば、近所のお店で、徳島県産のプロックリーがたくさん売られていたね。連絡橋が開通したことは、ものの移動にも影響をあたえているんだね。  
 まゆみ：いたみやすいプロックリーを出荷するには、連絡橋を利用するとからだね。

【表1】徳島市と神戸市間の片道の所要時間

フェリーを利用した場合(分)	270
連絡橋を利用した場合(分)	100

(「本州四国連絡橋公団資料」より作成)

(H25 岐阜県公立高校入学者選抜学力検査)

【くみさんのまとめ 近世】  
 江戸幕府は、で豊臣氏がほろんだち、武家諸法度という法律を定め、大名をきびしく統制した。国内は安定して農業が発達し、表2にみられるように全国の石高が増加した。また他の産業も発達し、江戸や大阪などの都市が繁栄した。しかしその後、幕府の財政が悪化し、さまざまな政治改革が行われた。

